

マタイ福音書15章1~20節

偽善という罪の本質

Shikaoichurch.com

アウトライン

- 0. イントロダクション
- 1. 口伝律法の偽善 15:1~20
- Ⅱ. 偽善とは何か?
- Ⅲ. まとめと適用

偽善という

軽んじられる重い罪



聖書引用 新改訳2017 ©2017 新日本聖書刊行会 許諾番号4-1062-2



0. イントロダクション

エルサレム入城

最後の弟子訓練

ペトロの信仰告白山上の変容

五千人の食事

イスラエル (指導者)

室息日論争 安息日論争

弟子の召命

ベルゼブル論争



メシアの活動は、弟子訓練に移行!!

- ■主イエスは、教会の礎を築き始められている
 - →訓練された使徒たちが、教会の土台に!!

- ■教えと奇跡も、弟子たちの訓練のために実行。
 - →弟子たちだけに解説される、たとえ話
 - →弟子たちの前で実行される、奇跡



口伝律法 マタイ15:1~2

そのころ、パリサイ人たちや律法学者 たちが、エルサレムからイエスのとこ ろに来て言った。

「なぜ、あなたの弟子たちは長老たちの言い伝えを破るのですか。パンを食べるとき、手を洗っていません*。」

*「長老たちの言い伝え」= 口伝律法 …祭司は、祭壇での奉仕の前に手を 洗った(出30:19)が、食事の前に手を 洗えという命令は、律法にはない。



律法違反 マタイ15:3~4

そこでイエスは彼らに答えられた。「なぜ、 あなたがたも、自分たちの言い伝えのために 神の戒めを破るのですか。

神は『父と母を敬え*』、また『父や母をののしる者は、必ず殺されなければならない*』と言われました。

- *出20:12。十戒。*出21:17
- ■イエスは逆に、彼らの律法違反を指摘。



口伝律法はどうでもいい 律法違反こそが問題

口伝律法の欺瞞 マタイ15:5~6

それなのに、あなたがたは言っています。 『だれでも父または母に向かって、私から あなたに差し上げるはずの物は神へのささ げ物になります、と言う人は、その物を もって父を敬ってはならない*』と。こうし てあなたがたは、自分たちの言い伝えのた めに神のことばを無にしてしまいました。

- *当時の口伝律法。…例)家を「神へのささげ物」とすれば、父を住まわせなくていい。
- →口伝律法には、歪んだ抜け道がつきもの。



偽善者たちよ マタイ15:7~9

偽善者*たちよ、イザヤはあなたがたについて見事に預言しています。

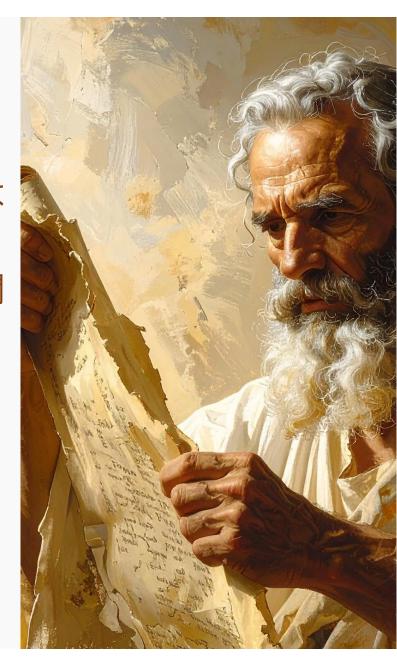
『この民は口先でわたしを敬うが、その心はわたしから遠く離れている。

彼らがわたしを礼拝しても、むなしい。人間の命令を、教えとして教えるのだから*』」

*ヒュポクリタイ…イエスのみ使用。 マタイは13/17回

*イザヤ29:13

■口伝律法に固執する宗教指導者 →偽善者

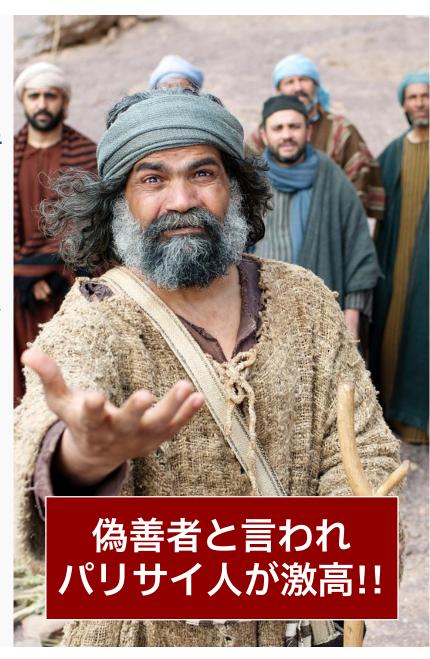


本編 弟子の反応 マタイ15:10~12

イエスは群衆を呼び寄せて言われた。 「聞いて悟りなさい。口に入る物は人を汚しません。口から出るもの、それが人を汚すのです*。」

そのとき、弟子たちが近寄って来てイエスに言った。「パリサイ人たちがおことばを聞いて腹を立てたのをご存じですか*。」

- *罪は人の内にあり、人の口から出る。
- *パリサイ人の反応が気になる弟子たち
- ■偽善者に偽善と告げると、激高する。



本編 偽善者の末路 マタイ15:13~14

イエスは答えられた。「わたしの天の父が 植えなかった木*は、すべて根こそぎにされ ます。

彼らのことは放っておきなさい。彼らは盲 人を案内する盲人です。もし盲人が盲人を 案内すれば、二人とも穴に落ちます*。」

* = **偽善者**。…本来、イスラエルは、 神が植えた木(イザ60:21他)だが、 偽善者は、神の民とは見なされない * **偽善者**と偽善者に従う者の末路は、滅び

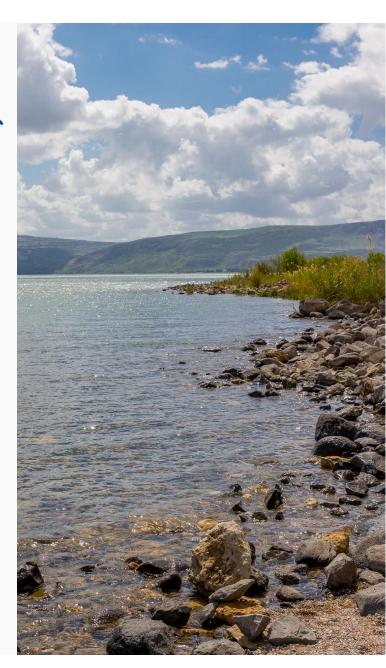


本編 弟子の無理解 マタイ15:15~16

そこでペテロがイエスに答えた。「私たちに、 そのたとえを説明してください。」

イエスは言われた。「あなたがたも、まだ分 からないのですか*。」

- *「まだ」。ここまで言われたのは初。
- ■受難に向かうメシアと、弟子たちの乖離
 - →大きくなっていく一方

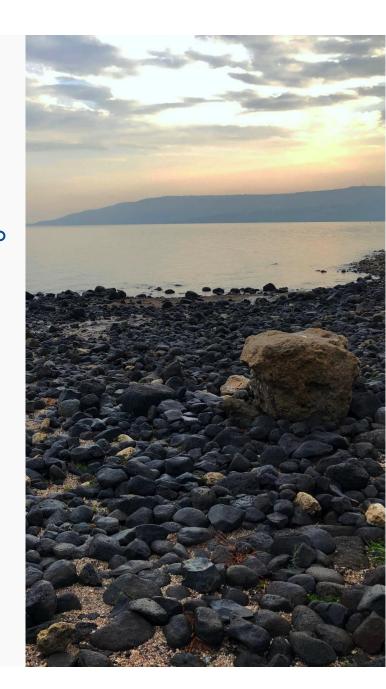


本編 口から出るもの 15:17~18

口に入る物はみな、腹に入り、排泄されて外 に出されることが分からないのですか。

しかし、口から出るものは心から出て来ます。 それが人を汚すのです。

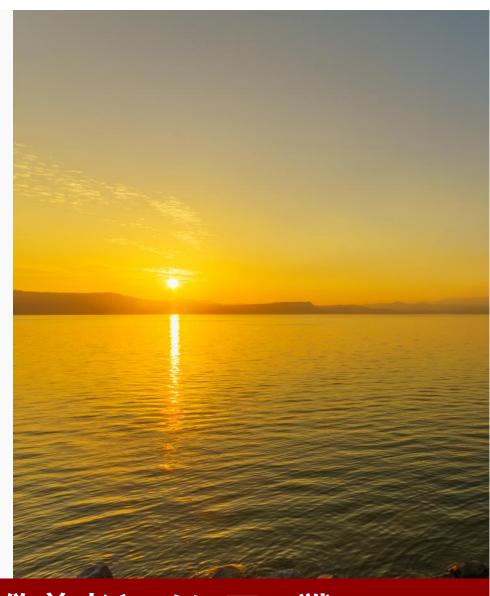
- **外面的きよさ**にこだわるのが、口伝律法。
 - **→**重大な問題は、心から出る**内面的汚れ**



本編 心から出る悪 15:19~20

悪い考え、殺人、姦淫、淫らな行い、 盗み、**偽証**、ののしり*は、心から出て 来るからです。これらのものが人を汚 します。しかし、洗わない手で食べる ことは人を汚しません。」

- ***偽証(≒偽善)**は口から出る悪の一つ
- ▶外面的きよさに固執する者たちこそ、 内面的汚れ、偽善に陥っていた。



受難に向かって激化していく、偽善者とメシアの戦い



口伝律法と偽善

■「偽善」…22/23回は新約聖書。19/23回は、イエスの言葉。 「偽善者」…11/12回は新約聖書、イエスの非難と警告の言葉。

■対象は、パリサイ人、律法学者、宗教者、宗教的権威者たち。彼らの罪が偽善…「言うだけで実行しない(マタイ23:3)」 偽善の土台が、口伝律法 …"長老たち(昔の人)の言い伝え" 人が勝手に付け加えた、人の教え

「偽善、偽善者」と、最も多く、厳しく言われたのは、主イエス

主イエスが警告された、「偽善」とは?

- ■パリサイ人のパン種 ルカ12:1~2
- 「パリサイ人のパン種、すなわち**偽善**には気をつけなさい。 おおわれているもので現されないものはなく、隠されてい るもので知られずにすむものはありません。」

- ■パリサイ人のパン種(罪)は、偽善。
 - →内実を伴わない、形だけの信仰・偽善こそ、
 主イエスが厳しく非難し、正面から対峙されたもの

「偽善」とは何か? ①

「マタイ6:2 施しをするとき、偽善者たちが**人にほめてもらおう**と会堂 や通りでするように、自分の前でラッパを吹いてはいけません。」

「マタイ6:5 彼らは**人々に見えるように**、会堂や大通りの角に立って祈るのが好きだからです。」

「マタイ6:16 あなたがたが断食をするときには、偽善者たちのように暗い顔をしてはいけません。彼らは**断食をしていることが人に見えるように、顔をやつれさせる**のです。」

■人々にアピールし、**人の賞賛**を得るための信仰的な言行

偽善とは "信仰的な、ええかっこしい"

「偽善」とは何か? ②

■偽善者たちへの警告の預言 マタイ15:8~9(イザヤ29:13)

『この民は口先でわたしを敬うが、その心はわたしから遠く離れている。彼らがわたしを礼拝しても、むなしい。**人間の命令**を、教えとして教えるのだから。』

- - 人間の命令を教えるにすぎない。
 - →この時代の**人間の命令 = 口伝律法**

偽善は、主への礼拝すら、むなしいものにしてしまう

イスラエルに裁きを招いた「偽善」

■エルサレムに満ちた偽り エレミヤ書5:1~2

「エルサレムの通りを行き巡り、さあ、見て知るがよい。その広場を探し回って、もしも、だれか公正を行う、真実を求める者を見つけたなら、わたしはエルサレムを赦そう。 彼らが、【主】は生きておられる、と言うからこそ、彼らの誓いは**偽り**なのだ。」

■口で主を讃える者は多くても、都には**偽善者**しかいなかった。 「偽りの神々」= 偶像礼拝と、**偽善**の結果が、バビロン捕囚。

主イエスが対峙されたのは、滅びをもたらす「偽善」



誰もが抱える「偽善」という原罪

■信仰の成長・聖化の促し | ペテロ2:1~2

「(福音を信じて新生したの)ですからあなたがたは、すべての悪意、すべての偽り、**偽善**やねたみ、すべての悪口*を捨てて、生まれたばかりの乳飲み子のように、純粋な、霊の乳を慕い求めなさい。それによって成長し、救い(の完成)を得るためです。」

- *原罪を抱えた私たちの、古い自分の性質の一つが、「偽善」
- ■**偽善**は、誰もが生まれながらに持っている罪の性質の一つ。
 - →信仰の成長の課程で、引き剥がされていくべきもの。
 - →霊の乳(御言葉)により、聖霊の助けによって

「偽善者」とは?

主イエスの促し マタイ7:5

「偽善者よ、まず自分の目から梁を取り除きなさい。

そうすれば、はっきり見えるようになって、兄弟の目からちりを 取り除くことができます。」

- ■主イエスに何度も厳しく警告されながら、悔い改めなかった パリサイ人、律法学たちが、**偽善者**と呼ばれている。
- ■偽善に陥った自分の状況すら拒んでいるのが、偽善者。

偽善を認めず、拒み続けている者が、偽善者!!

「偽善者」の特徴 矛盾する外面と内面

■偽善の律法学者・パリサイ人 マタイ23:25,27~28,29

「杯や皿の外側はきよめるが、内側は強欲と放縦で満ちている。」

「白く塗った墓のようなものだ。外側は美しく見えても、内側は死人の骨やあらゆる汚れでいっぱいだ。同じように、おまえたちも 外側は人に正しく見えても、**内側は偽善と不法でいっぱい**だ。」

「おまえたちは預言者たちの墓を建て、義人たちの記念碑を飾って、 こう言う。『もし私たちが先祖の時代に生きていたら、彼らの仲 間になって預言者たちの血を流すということはなかっただろ う。』こうして、**自分たちが預言者を殺した者たちの子らである** ことを、自らに対して証言している。」

「偽善」から得るむなしい報い

- ■偽善者への一連の警告の後の宣言 マタイ6:2,5
- 「まことに、あなたがたに言います。彼らはすでに**自分の報い***を 受けているのです。」

- *人々からの報い…人々からの賞賛、評価、付随する権力や富
- ■偽善者が向いているのは、神ではなく、人々。
 - 人々からの報いは得るが、神の報いは得られない

偽善の報いは、むなしい

「偽善者」の末路

■悪いしもべの末路 マタイ24:48~51

「しかし彼が悪いしもべで、『主人の帰りは遅くなる』と心の中で思い、仲間のしもべたちをたたき始め、酒飲みたちと食べたり飲んだりしているなら、そのしもべの主人は、予期していない日、思いがけない時に帰って来て、彼を厳しく罰し、**偽善者**たちと同じ報いを与えます。しもべはそこで**泣いて歯ぎしりする**のです」

■**偽善者**は、主に背く悪いしもべ同様、**永遠の滅び**に落ちる。

偽善者の末路は、永遠の滅び

例)「偽善者」の末路 アナニアとサッピラ

- ■時 …教会が誕生して間もない頃。
- ■罪 …土地を売った全代金と偽って、一部を献金した。
- ■罰 …その場で絶命。
- ■彼らの罪の本質

「あなたは人を欺いたのではなく、**神を欺いた**のだ。使徒5:4」

■誕生間もない教会を、主は偽りと欺きから、特別に守られた。 今の時代、即、命をとられることはないとしても…、

偽善の罪の重さを受け止めるための教訓とすべき

例) ユダ 最悪の偽善の最悪の結末①

「ユダはパン切れを受けると、すぐに出て行った。時は夜であった。 ヨハネ13:30」

■最後の晩餐で、イエスは弟子の裏切りを指摘したが、 ユダを疑う者はなし。出て行っても用を言いつけられたとしか。

→弟子たちには、信仰者だと思われていたユダ

ユダこそ、究極の最悪の偽善者

例) ユダ 最悪の偽善の最悪の結末2

「ユダ、あなたは口づけで人の子を裏切るのか。ルカ22:48」

■イエスの死刑判決を知り、銀貨を返却。祭司に贖罪を拒絶されると銀貨を神殿に投げ込み、首をつって死んだ。(マタイ27章)

■遺体はベン・ヒノムの谷の陶器捨て場に投げ捨てられ、裂けた。 汚れた土地は、銀貨で買い取られ、異国人の墓所に。(使徒1章)

■偽善者から、裏切り者に。悔い改めはなく、破滅的な最期に。

「偽善」がもたらす罪の重さ

- ■偽善の律法学者・パリサイ人への宣告 マタイ23:13,15,23
- 「おまえたちは**人々の前で天の御国を閉ざしている**。おまえたち自 身も入らず、入ろうとしている人々も入らせない。」
- 「おまえたちは一人の改宗者を得るのに海と陸を巡り歩く。そして 改宗者ができると、**その人を自分より倍も悪いゲヘナの子にする**」
- 「おまえたちはミント、イノンド、クミンの十分の一を納めているが、律法の中ではるかに重要なもの、**正義とあわれみと誠実をお**るそかにしている。」

神の義と愛に背き、人々を滅びに誘い、自らも滅びに至る

偽善が人々にもたらすもの

人々を御国から閉ざし、悪を増長させ、滅びに落とす

- ■人々をつまずかせ、救いから遠ざける最悪のもの
 - →クリスチャンは偽善者だと人々が思うなら? ノンクリスチャンの前での言行不一致は責任重大!!

- ■偽善は、教会内でしか通用しない"信仰的言葉"!!
 - →内向きになるところから、偽善は生じる

偽善は、なぜ軽んじられるのか?

- 偽善による懲戒、聞いたことある? 表にも出ない?!
 - …アナニア、サッピラは例外。特別な使徒の権限が!!
 - →偽善を裁くことの難しさゆえに、侮られがち
- ■そもそも、人の心の中など、人には分からない。 真実をご存じなのは、心を見られる主だけ!!
- ■偽善に対する裁きは、主に委ねるほかない!!
 - →偽善者と教会は、自ずと共に歩めなくなる
 - →偽善に対する主の裁きの重さは、聖書が記す通り

鹿追教会が大切にしてきたもの

- ■コロナ以前から礼拝をライブ配信でオープンに!!
 - →プライバシー以外、隠すものはない、という証し 世は宗教を偽善と。神と人々の前で誠実でありたい

言葉だけの信仰は、クリスチャン以外には通用しない!!

■失敗や過ちは誰にでもある。偽りだけは避けること。
例)ハンディキャンプを抱えた子どもたちに学んだ
地方の過疎地で、地域の人々との関わりから学んだ

信仰者は、自分の言葉から逃れられない

- ■信仰者は、自ら口にした言葉から逃れられない。 例)「知らないなどと決して言わない」、誓いを破ったペテロ。
 - →主イエスに従い通す生涯を歩まされた。
 - 主イエスの左右の座を望んだヤコブとヨハネ。
 - →最初の殉教者、最後に残った使徒となった。

- ■「主に従います」「○○します」、決して逃れられない。 主は真実の方だから。信仰者の言葉を真実にされる。
 - →平気で破り、何事もないなら、その人こそ偽善者だろう

行いと真実をもって

■ 1 ヨハネ3:18~20

子どもたち。私たちは、ことばや口先だけではなく、 行いと真実をもって愛しましょう。

そうすることによって、私たちは自分が真理に属していることを知り、神の御前に心安らかでいられます。

たとえ自分の心が責めたとしても、安らかでいられます。 神は私たちの心よりも大きな方であり、すべてをご存じ だからです。

★ 主の真実の道を歩もう ★

- ■主イエスは、何よりも偽善を厳しく戒められた。 偽善は、人々を救いから遠ざけ、滅びに落とす。
- ■偽善の罪を犯したら、まず主に悔い改めること。 口にした言葉からは逃れられない。覚悟を決めよう。 決意して踏み出せば、聖霊が満たし、助けてくださる。
- ■信仰のええかっこしいは不要。「はい」は、「はい」。 真実の主の前に、日々打ち砕かれつつも、誠実に歩もう。

「天のお父さま。私たちの罪をゆるしてください。 かみ こ しゅ 私たちは、神のみ子、主イエス・キリストが、 つみ あがな じゅうじか し **1私たちの罪を贖うために十字架で死なれ、** 3三日目に復活されたこと、を信じます。 巻という罪からも、主がきよめてくださいました。 わたし 私たちは、真実の主に従い、日々を歩みます。 罪に気付かされたなら、悔い改めて主に立ち返ります。 するくだ 打ち砕かれつつも、主に遣わされ、用いられる者としてください。 がなしゃ 感謝して、主イエス・キリストのみ名によって祈ります。アーメン」